財政事情の公表について（公告）

新潟県柏崎市「財政事情」の作成及び公表に関する条例（昭和２３年条例第１３号）及び新潟県柏崎市公営企業の設置等に関する条例（昭和４１年条例第４２号）の規定に基づき、令和６年（２０２４年）４月１日から令和６年（２０２４年）９月３０日までの期間における財政事情及び公営企業の業務の状況を別紙のとおり公表する。

令和６年（２０２４年）１２月１日

柏崎市副市長　西　巻　康　之

令和６年度（２０２４年度）上半期（４月～９月）の財政事情

●各会計別予算の執行状況

区分 / 会計名		予算の状況 ４月以降の補正額 ９月末現計予算額	収入の状況〔A〕 ４月以降の収入額 （９月末収入済額）	支出の状況〔B〕 ４月以降の支出額 （９月末支出済額）	差引 〔A〕－〔B〕
一般会計		6億3,396万円 528億　590万円	203億3,741万円	186億　52万円	17億3,690万円
特別会計	国民健康保険事業（事業勘定）	456万円 84億8,190万円	31億6,603万円	30億1,042万円	1億5,561万円
	国民健康保険事業（直営診療施設勘定）	312万円 3億5,941万円	3,391万円	1億3,285万円	△9,893万円
	土地取得事業	0万円 2億2,498万円	284万円	0万円	284万円
	墓園事業	0万円 3,735万円	3,214万円	518万円	2,697万円
	介護保険	2億6,175万円 92億5,993万円	39億8,240万円	36億1,334万円	3億6,906万円
	後期高齢者医療	0万円 12億3,566万円	4億1,530万円	4億7,104万円	△5,574万円
合計		9億　339万円 724億　513万円	279億7,004万円	258億3,334万円	21億3,670万円

※端数整理の関係で、合計・差引が計算と合わない場合があります。

●一般会計の概要

当初予算４７８億円でスタートした令和６年度（２０２４年度）の一般会計は、９月までの補正予算で６億３，３９６万円を増額しましたので、令和５年度（２０２３年度）からの繰越事業費４３億７，１９４万円を含めた９月末までの現計予算額は、５２８億５９０万円となりました。

令和６年（２０２４年）９月末までの実際の収入（収入済額）は２０３億３，７４１万円で、現計予算額に対する割合は３８．５％になっています。一方、実際の支出（支出済額）は１８６億５２万円で、現計予算額に対する割合（執行率）は３５．２％となっています。

●市税負担の状況

一般会計歳入予算のうち、市民の皆さまに負担していただく市民税や固定資産税などの市税は、１４４億９，３６３万円で、歳入全体の２７．４％を占めており、市政運営のための大切な財源になっています。令和６年（２０２４年）９月末までに市民の皆さんから納めていただいた収入済額は、７５億８，２４６万円、収納率は４９．９％となっています。

	１人当たり	１世帯当たり
現計予算額 （５２８億　５９０万円）	６８９，９４９円	１，５２０，０７５円
市税負担額 （１４４億９，３６３万円）	１８９，３７０円	４１７，２１５円

（令和６年（２０２４年）９月末現在　人口：７６，５３６人、世帯数：３４，７３９世帯）

●財産の状況

主な市有財産の９月末現在の残高等は、次のとおりです。

	９月末の残高等	備　考	
		行政財産	普通財産
土　　地	１，９５１万９，４３７㎡	１，０９２万１，９３７㎡	８５９万７，５００㎡
建　　物	４４万７，２１４㎡	４２万　　９９㎡	２万７，１１５㎡
有価証券	５，４６３万円		
出資金	３億４，９９９万円		
基　　金	１８４億８，６４８万円	１人当たり	１世帯当たり
		２４１，５４０円	５３２，１５３円

（令和６年（２０２４年）９月末現在　人口：７６，５３６人、世帯数：３４，７３９世帯）

※端数整理の関係で、合計が計算と合わない場合があります。

※基金とは、特定の目的のために積み立てる貯金のようなものです。

●市債の状況

主に建設的な事業を行うときに、国や金融機関などから借り入れる資金を「市債」といいます。これは、「公債費」として長期にわたって返済していきます。一般会計における令和６年度（２０２４年度）上半期（４月から９月まで）の借入はありません。また、２４億２，４８９万円（元金２３億３，３５６万円、利子９，１３３万円）を市債の返済のために公債費として支出しました。

９月末現在における借入残高は、次のとおりです。

会　計　名	９月末現在の借入残高	１人当たり	１世帯当たり
一般会計	４２２億２，７４１万円	５５１，７３３円	１，２１５，５６２円

（令和６年（２０２４年）９月末現在　人口：７６，５３６人、世帯数：３４，７３９世帯）

●一時借入金の状況

年度途中では、支出に充てる資金が不足することがあります。このような資金不足の場合に、銀行などから一時的に借り入れて、年度内に返済するものを「一時借入金」といいます。令和６年度（２０２４年度）上半期（４月から９月まで）における一時借入金はありません。

また、一時借入金のほかに市が持つ基金を一時的に支払資金などに融通すること（これを「基金の繰替運用」といいます。）により資金不足を補っています。

●令和５年度（２０２３年度）決算の概要

令和５年度（２０２３年度）決算の概要については、広報かしわざき１１月号をご覧ください。

令和６（２０２４）年度予算執行状況
（令和６（２０２４）年９月３０日現在）

令和６（２０２４）年度予算の執行状況は、次のとおりです。なお、９月末までの補正及び令和５（２０２３）年度からの繰越を含めています。

◎　水　道　事　業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科　目	予算額	執行済額	執行率	科　目	予算額	執行済額	執行率
給水収益	24億8,381万円	11億3,396万円	45.7%	企業債	8億8,840万円	0万円	0.0%
補助金	8,170万円	3,745万円	45.8%	補助金	423万円	0万円	0.0%
その他	7億2,211万円	5,750万円	8.0%	その他	3億4,598万円	6,201万円	17.9%
計	32億8,762万円	12億2,891万円	37.4%	計	12億3,861万円	6,201万円	5.0%

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科　目	予算額	執行済額	執行率	科　目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	28億1,975万円	2億7,027万円	9.6%	建設改良費	24億5,387万円	3億1,991万円	13.0%
支払利息	1億9,170万円	9,254万円	48.3%	企業債償還金	9億4,053万円	4億6,667万円	49.6%
その他	7,189万円	2,134万円	29.7%	計	33億9,440万円	7億8,658万円	23.2%
計	30億8,334万円	3億8,415万円	12.5%				

◎　下　水　道　事　業

収益的収入（経常収支関係）				資本的収入（建設投資関係）			
科　目	予算額	執行済額	執行率	科　目	予算額	執行済額	執行率
下水道使用料	15億4,272万円	7億7,484万円	50.2%	企業債	25億6,440万円	0万円	0.0%
雨水負担金	4億3,728万円	2億1,864万円	50.0%	補助金	16億9,280万円	1億5,087万円	8.9%
補助金	12億7,578万円	6億3,040万円	49.4%	その他	1億2,579万円	470万円	3.7%
その他	17億　476万円	272万円	0.2%	計	43億8,299万円	1億5,557万円	3.5%
計	49億6,054万円	16億2,660万円	32.8%				

収益的支出（経常収支関係）				資本的支出（建設投資関係）			
科　目	予算額	執行済額	執行率	科　目	予算額	執行済額	執行率
経常経費	46億2,529万円	3億5,635万円	7.7%	建設改良費	37億3,248万円	8億4,262万円	22.6%
支払利息	2億9,084万円	1億4,115万円	48.5%	企業債償還金	26億2,217万円	11億7,929万円	45.0%
その他	722万円	252万円	34.9%	計	63億5,465万円	20億2,191万円	31.8%
計	49億2,335万円	5億　2万円	10.2%				

バランスシート
（令和６（２０２４）年９月３０日現在）

水道・下水道事業の財政状態は、次のとおりです。

資産の部		負債・資本の部	
科目	水道	科目	水道
固定資産	409億1,398万円	企業債（固定+流動）	147億4,854万円
現金・預金	25億5,146万円	引当金	7億5,367万円
未収金	1億8,316万円	未払金	32万円
未収金貸倒引当金	△68万円	預り金	1,658万円
貯蔵品	1,404万円	その他流動負債	1億 706万円
前払金	948万円	長期前受金	267億9,395万円
その他流動資産	3,269万円	長期前受金収益化累計額	△148億 389万円
		資本金	145億9,364万円
		資本剰余金	1億5,373万円
		利益剰余金	13億4,053万円
計	437億 413万円	計	437億 413万円

資産の部		負債・資本の部	
科目	下水道	科目	下水道
固定資産	826億1,269万円	企業債（固定+流動）	212億1,845万円
現金・預金	5億8,024万円	引当金	6億7,801万円
未収金	9,630万円	未払金	0万円
未収金貸倒引当金	△82万円	預り金	2,767万円
貯蔵品	0万円	その他流動負債	7,247万円
前払金	1,030万円	長期前受金	801億3,881万円
その他流動資産	3,759万円	長期前受金収益化累計額	△318億8,960万円
開発費	0万円	資本金	54億7,907万円
		資本剰余金	53億3,100万円
		利益剰余金	22億8,042万円
計	833億3,630万円	計	833億3,630万円

水道・下水道の有収水量
（４月～９月まで）

☆水道有収水量は、５２１万㎥で前年度と比較して１４．７万㎥減（２．７５％減）でした。

☆下水道有収水量は、４０７万㎥で前年度と比較して９．３万㎥減（２．２３％減）でした。

公営企業の業務状況

公営企業は、市町村が企業として経営する事業であり、経営の主な財源は、ご利用いただいている皆さんの使用料等によって運営しています。

当市では、水道事業、下水道事業が該当します。

令和５（2023）年度 決算概要

◎水道事業

- 資産 441億7,731万円
- 負債 288億7,185万円
- 資本 153億 546万円
- 企業債残額 152億1,520万円
- 給水人口 80,995人
- 給水戸数 41,639戸
- 年間有収水量 1,035万㎥
- 一日平均有収水量 28,271㎥

収益的収入・支出（経常収支関係）

	科目	金額
収入	給水収益	18億6,932万円
	補助金	2億2,221万円
	その他	6億3,261万円
	計	27億2,414万円
支出	経常経費	25億9,047万円
	支払利息	1億8,918万円
	その他	6,253万円
	計	28億4,218万円
当年度純損失		△1億1,804万円

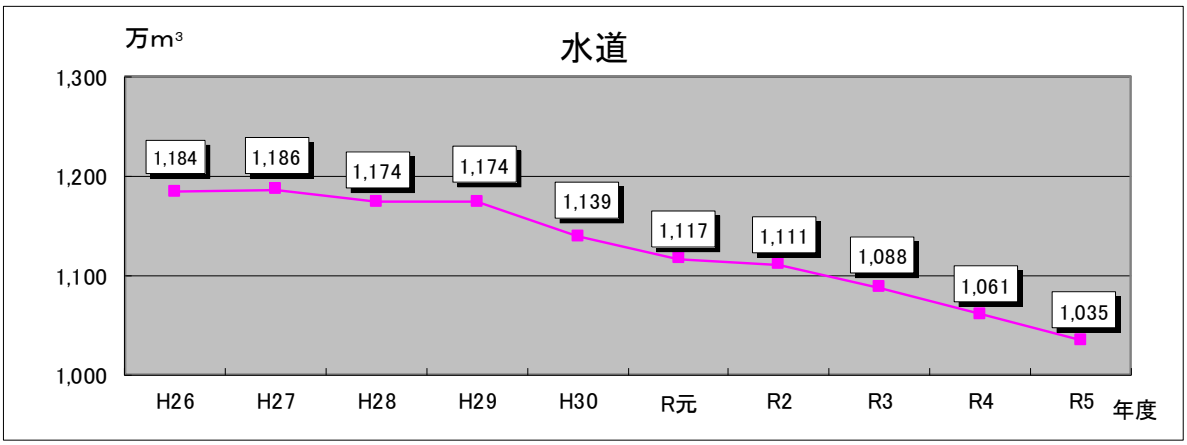
資本的収入・支出（建設投資関係）

	科目	金額
収入	企業債	5億4,560万円
	補助金	798万円
	その他	5億1,358万円
	計	10億6,716万円
支出	建設改良費	16億5,615万円
	企業債償還金	9億 179万円
	計	25億5,794万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

有収水量の推移

過去１０年間の水道有収水量は、次のとおりです。



◎下水道事業

・資産　837億6,036万円
・負債　717億5,333万円
・資本　120億　703万円
・企業債残額
　223億9,775万円
・水洗化人口　69,552人
・水洗化世帯数 31,263戸
・年間有収水量
　815万m³
・一日平均有収水量
　22,267m³

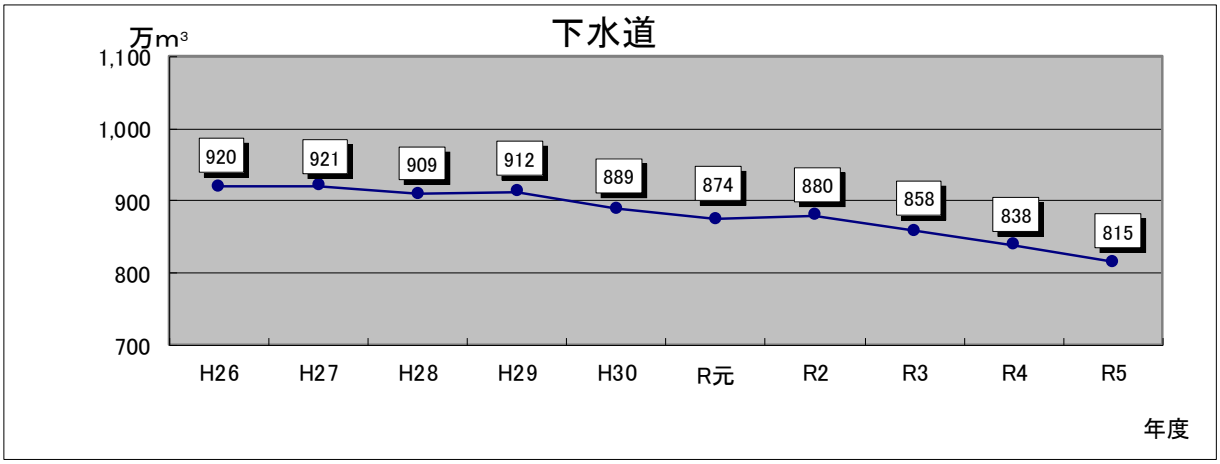
収益的収入・支出（経常収支関係）

	科目	金額
収入	下水道使用料	14億　735万円
	雨水負担金	3億3,245万円
	補助金	12億4,966万円
	その他	17億　75万円
	計	46億9,021万円
支出	経常経費	41億9,218万円
	支払利息	3億　399万円
	その他	1,669万円
	計	45億1,286万円
	当年度純利益	1億7,735万円

資本的収入・支出（建設投資関係）

	科目	金額
収入	企業債	10億　20万円
	補助金	5億3,666万円
	その他	1,392万円
	計	15億5,078万円
支出	建設改良費	8億5,758万円
	企業債償還金	24億　715万円
	計	32億6,473万円

資本的収入額が資本的支出額に不足する額は、損益勘定留保資金等で補填しました。

有収水量の推移

過去１０年間の下水道の有収水量は、次のとおりです。